

<b>1年</b>	<b>① 正負の計算・比の値</b>
	( ) 年 ( ) 組 ( ) 番 氏名 ( )

問 次の(1)～(3)の各問いに答えなさい。

(1) 次の①・②の各問いに答えなさい。

① 下の数の中で絶対値が最も大きいものを、ア～オから1つ選び、記号に○を付けなさい。

ア 2      イ -0.1      ウ  $\frac{5}{2}$       エ -3.5      オ  $-\frac{3}{4}$

② 絶対値が3以下である整数はいくつあるか、その個数を求めなさい。

(      ) 個

(2) 次の①～⑧の計算をしなさい。

①  $6 - (-7)$

②  $(-8) - 5$

③  $-6 + 3$

④  $(-5) - 4$

⑤  $4 \times (3 - 5)$

⑥  $5 - 8 \times (-4)$

⑦  $-3^2 \times (-2)^2$

⑧  $(-6)^2 \div (-3^2)$

(3) 次の①～③の比の値を求めなさい。

① 12 : 9

② 10 : 12

③ 9 : 15

<b>1年</b>	<b>① 正負の計算・比の値</b>
	( ) 年 ( ) 組 ( ) 番 氏名 ( )

問 次の(1)～(3)の各問いに答えなさい。

(1) 次の①・②の各問いに答えなさい。

① 下の数の中で絶対値が最も大きいものを、ア～オから1つ選び、記号に○を付けなさい。

絶対値 ア…2, イ…0.1, ウ… $\frac{5}{2}$ , エ…3.5, オ… $\frac{3}{4}$  である。

ア 2      イ -0.1      ウ  $\frac{5}{2}$       **エ** -3.5      オ  $-\frac{3}{4}$

② 絶対値が3以下である整数はいくつあるか、その個数を求めなさい。

絶対値が3以下である整数は、

$\{-3, -2, -1, 0, 1, 2, 3\}$ の7個

( 7 ) 個

(2) 次の①～⑧の計算をしなさい。

①  $6 - (-7)$   
= 13

②  $(-8) - 5$   
= -13

③  $-6 + 3$   
= -3

④  $(-5) - 4$   
= -9

⑤  $4 \times (3 - 5)$   
=  $4 \times (-2)$   
= -8

⑥  $5 - 8 \times (-4)$   
=  $5 - (-32)$   
=  $5 + 32 = 37$

⑦  $-3^2 \times (-2)^2$   
=  $-9 \times 4$   
= -36

⑧  $(-6)^2 \div (-3^2)$   
=  $36 \div (-9)$   
= -4

(3) 次の①～③の比の値を求めなさい。

①  $12 : 9$   
 $\frac{12}{9} = \frac{4}{3}$

$\frac{4}{3}$

②  $10 : 12$   
 $\frac{10}{12} = \frac{5}{6}$

$\frac{5}{6}$

③  $9 : 15$   
 $\frac{9}{15} = \frac{3}{5}$

$\frac{3}{5}$